

大阪府立出来島支援学校 開校準備室だより

できじまがじん

第7号

【ニュース：子どもたちが出来島支援学校へ来てくれました！】

令和6年3月11日（月）と13日（水）、この4月に本校へ転学してくる児童生徒が、学校見学に来てくれました。これまで、2月9日の地元の方々対象の内覧会など、大人の方が学校を見学する機会はありませんでしたが、実際に本校で学ぶことになる児童生徒のみなさんが校舎の中に入るのは初めてのことでした。



対象の児童生徒のみなさんは、それぞれの学校から通学バスで本校に来たのですが、プラットフォームに通学バスが並ぶのは初めてのことで。写真だけ見ると、もう新学期がスタートしたかのような光景です。

木目調に統一された小学部、中学部の下足ホール。真新しい靴箱に、かわいい来客たちの靴が収まっている風景を見ると、ついさっきまで単なる備品だった物たちに、にわかに命が宿ったような感覚を覚えます。



見学された児童生徒のみなさんの反応は様々で、落ち着かない様子の人やなかなか教室の中に入りにくい人もいましたが、何もかもが新しい教室の中に実際に入ってみて、机に向かって座ってみたり、ロッカーを開けて覗いてみたり、様々なものに興味を示す姿も見られました。

特に多くの方々に反応が良かったのは、体育館でした。最初は入り口付近にみんなでかたまっていたのですが、担任の先生から「中で走ってもいいみたいよ」と言葉をかけられると、堰を切ったようにめいめいが好きな方向に走り出していました。やっぱり広い空間って、走りたくなるんですね。その気持ち、本当によくわかります。

滞在時間は1時間弱でしたが、それぞれ、何か一つでも記憶に残って、みなさんが「4月から出来島、楽しみ！」と思っていてくれれば良いなと思った2日間でした。

【校長だより】

今週は、11日、13日が転学者対象の学校見学会、12日が高等部入学者決定検査、14日が高等部入学者説明会と、児童生徒のみなさんや保護者の方々为学校に来られる行事が4日間続きました。3月初旬から様々な物品の搬入が行われていますが、今週に合わせて、教室内の家具類（机・いす・ロッカー・棚など）の搬入を急ピッチでしていただきました。おかげさまで、各部屋はすっかり教室らしくなりました。ご尽力いただいた業者のみなさま、ありがとうございました。（ここまで同じものがずらっと並ぶと壮観ですね！…工場？）

